

④9【医療法人愛仁会 亀田第一病院】

住 所	〒950-0165 新潟県新潟市江南区西町 2-5-22		病床数：197床
診療科目	内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、小児科、外科、皮膚科、泌尿器科、整形外科、小児整形外科、脳神経外科、肛門外科、産婦人科、リハビリテーション科、麻酔科、リウマチ科		
研修責任者名	村岡 幹夫（院長）	連絡先： jinji@jin.or.jp 025-382-3111（代表）	連絡先担当者名：枝並 明男（事務局長）
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 平成25年度：0人、26年度：0人、27年度：0人、28年度：3人、29年度：1人、30年度：3人、令和元年度：6人、2年度：3人		
研修受け入れ可能診療科	学会認定専門医数	学会認定指導医数	
必修：地域医療	日本内科学会認定医4人、日本内科学会専門医1人、日本消化器内視鏡学会専門医3人、日本消化器病学会専門医2人、日本肝臓学会専門医2人、日本外科学会専門医3人、日本消化器外科学会専門医3人、がん治療認定医2人、日本整形外科学会専門医8人、日本整形外科学会脊椎脊髄病医2人、日本整形外科学会認定脊椎内視鏡下手術・技術認定医名簿2人、日本整形外科学会認定スポーツ医1人、日本リハビリテーション医学会専門医1人、日本リウマチ財団リウマチ登録医1人、日本臨床神経生理学会認定医1人、日本麻酔科学会専門医2人、日本脳神経外科専門医1人、日本産婦人科学会専門医2人	日本外科学会指導医2人、日本消化器外科学会指導医3人、日本脊椎脊髄病学会指導医3人、日本リハビリテーション医学会指導医1人、日本麻酔科学会指導医2人	
施設の概説・特徴			
昭和42年開院以来、旧亀田町唯一の病院として地域医療を担ってきた。所在地周辺は、交通の利便性も良いため大型商業施設等の進出も盛んで人口も増加している。病床を一般156床と地域包括ケア41床に再編した。診療科では特に整形外科分野で2つのセンター（脊椎外科、股関節）を設置し、高度な先進的医療を提供している。また救急指定病院として地域医療の一翼を担い、信頼され喜ばれる病院を目指している。			
研修受け入れ可能診療科の説明			
地域医療：内科は、地域の中核病院として豊富な症例を経験できる。専門としては常勤医師のいる消化器、呼吸器、循環器領域が中心となる。消化器領域は、消化器内視鏡学会専門医のもとで、上部及び下部消化管内視鏡による診断、治療を積極的に行っている。呼吸器領域では、肺炎等の感染症が中心であるが、気管支鏡による肺癌や呼吸器疾患の診断も行っている。循環器領域では、高齢者の心血管疾患を中心に診療し、他科患者の循環器合併症への対応を主にしている。 外科は、胃癌、大腸癌、胆石症などの消化器疾患、乳腺疾患、腹部ヘルニア、肛門疾患などを対象に診断・治療を行っている。癌治療では、内科と連携しガイドラインに沿った進行度に応じた過不足ない治療を行っている。また必要な患者には外来化学療法室を拠点に抗がん剤治療を行っている。 整形外科は、脊椎外科、股関節の2つのセンターを設置し、全国的にも質の高い診療を行っている。センター以外にも、肩、膝をはじめとする関節外科から一般整形外科、外傷に至るまで幅広く行っている。遠方からの患者も多く、年間手術数は約1,500件と県下有数である。幅広い症例をもとに、質の高い診断、治療を経験できる。 麻酔科は、全体の年間手術数は約2,100例、内約1,000例が麻酔管理症例である。特色は、脊椎、整形外科手術における全身麻酔管理が多いことである。複数の麻酔科専門医のもとで、きめ細かい研修を行うことができる。			
研修医の当直			
救急指定病院として年間約1,200台の救急車を受け入れている。 原則として研修医一人での当直は行わない。救急・夜間の患者のファーストタッチを行ってもらい、必要に応じて指導医のアドバイス、指導を受けてもらう。			
処 遇			
●給与：1年次（月額基本給）450,000円、2年次（月額基本給）500,000円 （諸手当）通勤手当：上限50,000円、時間外手当：上限50,000円 当直手当：20,000円／1回 ●食事：朝、昼、夕とも職員食堂で対応できます。もちろん病院近くに、コンビニ、レストラン、食堂等があり、不自由はありません。 ●宿舍：個人準備（住居手当なし） ●居室：居室あり（他の常勤医師と共同）。机は個別 ●図書・文献：24時間利用の図書室あり。各種ジャーナル、各科領域主要学術誌も準備している。又、医中誌の文献データベース利用可能 ●インターネット環境：各自の机からインターネット接続可能			